

の
広報

さざ

昭和62年
2月(第134号)



旗争奪 21世紀へ向って
わかあゆ少年駅伝競走大会



寒風をついて

- ◇ 1月11日、佐々町文化会館前を◇
- ◇ スタートした第2回山田謙三旗◇
- ◇ 争奪わかあゆ少年駅伝競争大会◇
- ◇ は、町内一周7区間15.7kmの◇
- ◇ コースで行なわれた。◇
- ◇ 選手の皆さん、沿道で声援を送◇
- ◇ っていたいただいた方々、寒い中あ◇
- ◇ りがとうございました。◇

町の総人口

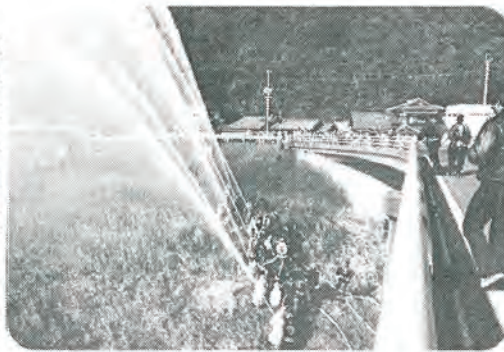
【昭和61年12月末現在】

総人口	12,298人
男	5,870人
女	6,428人
世帯数	3,661世帯
出生	17人
死亡	8人
転入	30人
転出	57人

新春を飾る

佐々町消防団出初式

寒風吹く一月六日、恒例の佐々町消防団出初式は、里元団長以下七個分団一九八名の団員が佐々中学校グラウンドに集合、多くの来賓、観覧者の見まもる中で挙行されました。



式典は、午前九時に開式、里元団長の訓辞のあと、町長代理で辻助役があいさつ、団員の日ごろのご苦労に深謝と敬意を表し、今後町民の生命と財産を守るために努力してほしいと激励しました。

つづいて服装点検及び機械機具点検、基本操作、操法は第四分団が小型ポンプに、第一分団が自動車ポンプに高度な技術を披露しました。

大茂子供会が

夜まわりで表彰

式は、優良団体、永年勤続

の表彰、永年勤続され退団されたみなさんへ感謝状の贈呈、また、本年はこれまで、永年にわたり夜まわりを続け、防火啓蒙に努力された、大茂子供会が町長表彰を受けました。

多くの来賓の祝辞のあと、最後は火の用心万才三唱で式典を終え、引き続きラッパ手の行進曲に合せ、町旗、団旗を先頭に中央商店街を堂々と行進、観閲を受けました。

佐々川では、出初式のフィナーレ、一斉放水、威勢よくあがる七色の水柱に、住民の方々も声援を送りました。

防火の大役

あなたが主役

一人一人が心がけましょう。



21世紀に向けて翔け佐々町成人式

昭和六十二年佐々町成人式式典が、一月五日午前十時から佐々町文化会館で盛大に開催されました。

第一部では、大ホールで式典が催され出席した成人者男子三十名、女子四十九名、計七十九名一人一人に成年証書が授与されました。

式辞に立った町長より、やがておとずれる二十一世紀を担う皆さんがたによ



って日本の科学界、経済界等の水準を一層世界に高められんことを念願するものであります。と成人者に期待するあいさつのあと、成人者代表から成年の決意と感謝のことはのべられました。

第二部では、映画「バンデラ デッシュの大地」が上映され、引き続き第三部は、二十才の記念パーティが中ホールで来賓の方々と成年の抱負を語りながら終始なごやかに盛会に、昭和六十二年の成人式をとりましました。

町制施行四十五年記念行事の一つである、佐々皿山創作舞台劇が、福岡県立黒木高校のペンネーム石山浩一郎で知られる古庄健一氏の手によって脚本が出来あがり、現在、福岡市博多にある、西日本随一の劇団テアトルハカタが稽古に入っております。

劇は一八〇〇年代の初期、尾張藩熱田奉行より磁器製法の取得を命ぜられた民吉が、九州へ旅立ち、佐々村東光寺の和尚の紹介により市瀬村皿山の福本仁左衛門の陶工となる。

連日修業に励むが、仁左衛門の二女おいと恋仲になり、身ごもる、奉行より帰国の命を受けた民吉は日ごと悩み、皿山を立ち去る。

民吉が皿山を去ったのち、おいと皿山一帯に火をつけ「民吉さん帰れ、皿山の火が消る」と気が狂わんばかりに太鼓を打ちならす。

皿山創作劇主題歌
皿山情話同時発表



佐々皿山創作劇
皿山炎上

劇団テアトルハカタが公演

今年有加藤民吉翁が佐々の地を離れて一八〇年になります。

佐々町では、ふれあいのあつまる町づくり事業の一環として実施するもので、佐々皿山窯跡にまつわるおいと、民吉の物語を発表公演することによ

って、地域の方々に佐々皿山の歴史を知ってもらい、生の芸術にふれていただくことを目的としております。

左記により公演しますので御観覧下さい。

期日 二月二十八日(土)
午後二時開演
三月一日(日)
午後一時三十分開演

会場 佐々町文化会館

入場料 大 入 五〇〇円
小中学生 二〇〇円

入場券 役場企画室、教育委員会、社会福祉協議会(老人センター)

ホタル研究家
神田左京の
資料を求めています

佐々町の方には、殆ど知られてないが、光る動物、特に「ホタル」の研究に関しては、日本の生物学者は勿論のこと、世界的に知られているのは、里出身の神田左京です。

神田左京は神職神田家の分家。明治七年に里で生れ、高等小学校を卒業後関西学院に

進み、明治三十四年関西学院高等部を卒業し、明治三十四年から六年間東京成城学園の英語の教師をしていました。

明治四十年の九月にはアメリカのクラーク大学に入学し、恐らく佐々ではアメリカ留学の第一号であろうといわれております。

役場企画室では、この偉大なホタル研究家神田左京の資料を求めています。

どんなものでも結構ですので御一報下さい。

電話62-2101 企画室

返れ日本へ
わたしたちの北方領土!

北海道・根室半島沖に浮かぶ歯舞群島、色丹島、国後島および択捉島の北方四島は、戦後42年を過ぎた今もソ連に不法占拠されたままになっています。これらの島々は、歴史的にも国際的諸取り決めからも明らかにわが国固有の領土です。この北方領土の返還を実現するためには、わたしたち国民の一人一人が北方領土問題を正しく理解し、認識を深めることが必要です。



スポーツ

第2回山田謙三旗争奪
わかあゆ少年駅伝競争大会
四ッ井樋・沖田Aに栄冠

一月十一日、佐々町文化会館前を発着点にして、町内一周コースで、県内外を初め、佐世保市のキング・スクールチーム等、三十チームが出場して、健脚を競った。
この大会は、青少年の健全育成と日米親善、長距離選手の底辺拡大を目的に歯科医師の山田謙三氏の基金により運営されているものです。
小学五年生以上、中学生、男女で構成。沿道には、多く



の父母や町民の方々が盛んな声援を送りました。
レース終了後のアトラクションでは、モダンバレエ、アラベスク、第一保育所の太鼓の演奏により、大会に花を添えました。

大会成績は次のとおり。
(町内団体)
一位 四ッ井樋・沖田A
六十分三十三秒



大会成績は次のとおり。
(町内団体)
一位 四ッ井樋・沖田A
六十分三十三秒

二位 口石町内会
六十分四十二秒
三位 木場A
六十一分三十二秒

(町内団体区間賞)
一区 長谷 克也
二区 四ッ井樋・沖田A
三区 新町町内会
四区 森田 久之
五区 口石町内会
六区 中路 剛
七区 口石町内会
八区 松本 弥世
九区 里町内会
十区 宝持 香織
十一区 神田A
十二区 宮原 茂春
十三区 木場B

(町外団体)
一位 沢勢ジュニア 時津町
二位 小佐々A 小佐々町
三位 橋本ファミリーA
佐賀県伊万里市

町内卓球大会開催

佐々町卓球大会を次の通り開催しますので多数の参加を願います。

期日 三月八日(日) 午前九時
場所 佐々町体育館

参加資格 佐々町在住者または佐々町

町に勤務者で一般の方
種目 団体戦(三人一組男女混合でも可)
個人戦(男女別)

試合方法
・団体戦、個人戦ともトーナメント方式
・六十一年度日本卓球協会ルールによる

表彰 一位〜三位まで
参加料 無料
申し込み 三月二日までに佐々町公民館へ申込書を提出の事

悲願の団体優勝

北松南高校柔道部



創立三十五周年の歴史と伝統に輝き、郷土の期待と信望

を、一身に集めております我が北松南高に、待望久しかった優勝旗が、柔道部の奮闘によってもたらされました。

年々充実発表してきました柔道部は、常に県北の雄を誇ってききましたが、一月十八日長崎市で行われました、第二十四回県高校柔道選手権大会と全国高校柔道選手権の各九州大会県予選で、終に見事優勝の栄冠を勝ち取りました。

今回の優勝は、特に柔道の名門校と言われる、日大高・南山高の大型選手を相手に、これを破竹の勢いでなぎ倒しての優勝であるだけにこれは一大快挙と、選手はもとより全校驚きと喜びに湧いております。さらには、二月十一日行われます九州大会においても、全国大会出場権をかけて健闘してくれるものと、熱い期待を寄せております。

今後は、この柔道部が示した「為せば成る」を教訓に、全生徒は学習にスポーツに、自信と誇りをもって、邁進しようという意欲を、燃やしております。

どうか今後とも本校教育の推進に、従前にも増してなお一層の地域の方々のご協力をよろしく願います。

国民年金 保険料は期限内に

国民年金保険料は、もう納めましたか。納め忘れはないかどうか、今一度確かめかめください。

保険料を定められた期限までに納めていざと、万一事故があった時に障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられないばかりでなく、将来の老齢基礎年金まで受けることができなくなる場合があります。事故がおきてから、あわてて保険料を納めても間にあいません。

保険料は忘れずに、定められた期限内に納めるようにしましょう。

県身体障害者更生 指導所入所生を募集

一、目的
手、足、体幹等に障害のある者について、その障害に適応した職能指導及び必要な機能回復訓練を行ない、就職等を通じて社会経済活動に積極的に参与し、自立更生をはかる。

二、募集定員 五十名

三、募集期間

昭和六十二年二月十日～
昭和六十二年三月二十日

四、入所期日

昭和六十二年四月一日

五、入所期間

原則として一ケ年

六、訓練指導種目

(1)職能訓練

印刷科、洋裁科、和裁科
編物科、自動車訓練科等

(2)機能回復訓練

七、応募資格

満十五才(自動車訓練科は、十八才)以上の者であって介護を必要としない障害者。

八、応募手続

入所希望者は、次の書類を添えて住民福祉課、福祉係へ提出下さい。(用紙は福祉係にあります)

ア、入所申請書(写真添付)

イ、履歴書

ウ、戸籍抄本、住民票抄本

エ、健康診断書

不明な点は、福祉係へお尋ね下さい。

国民年金保険料は 所得から控除されます

国民年金の保険料を支払っ

た人は、自分の分はもちろん家族の分も「社会保険料控除」の扱いをうけ、所得税の控除の対象となります。

このため、二月十六日から三月十五日までに行う所得税の確定申告の際には、昭和六十一年中に納めた、国民年金保険料の控除の申告をして下さい。

尚、六十一年中に転入された方で、転入前の納入分については、前住所地から証明を受けて添付して下さい。

胃の集団検診を 受けましょう

成人病予防の一つとして実施している、胃の集団検診を行います。

今回は特別にお勤めの方を対象とするため、日曜日を予定しておりますので、もれなく受診されますようお知らせします。

記

期 日 三月一日(日)
受付時間 午前八時～十時
場 所 健康センター
対象者 四十才以上の方
(昭和六十一年九月
受診者を除く)

尚、検診当日は、朝から一

切の食物、湯茶、タバコ、薬等をとらないで下さい。

屋外広告物 指導強調旬間実施



二月十六日から二十五日までの間屋外広告物指導強調旬間となっております。

屋外広告物を掲出するとき、次の点に十分御注意下さい。

①許可を受けていますか。

佐々町内に広告物を掲出する時は、県北振興局で許可を受けて下さい。

②禁止物件に掲出してませんか。

電柱、街路樹等へのはり紙、立看板は禁止されています。

③道路上に掲出していませんか。

道路上には、維持管理、交通安全のため掲出が禁止されています。

佐々中学校 ベスト8に進出

県下中学校バレー新人戦

十二月二十六日・二十七日の両日、長崎県下中学校バレーボール新人戦が、県内中学校四十四チームが集い諫早市で開催されました。

佐々中学校はベスト8に勝ち進み、準々決勝で岩屋中学校に惜しくも敗れました。

大会成績は次のとおり

- 一回戦 佐々2～0諫早
- 二回戦 佐々2～0茂木
- 三回戦 佐々2～0時津
- 準々決勝 佐々0～2岩屋

浦田佐美子さん

永年勤続で表彰を受ける

この度浦田佐美子保母(第二保育所勤務)が永年勤続(二十年以上)で日本保育協会長から表彰を受けられました。

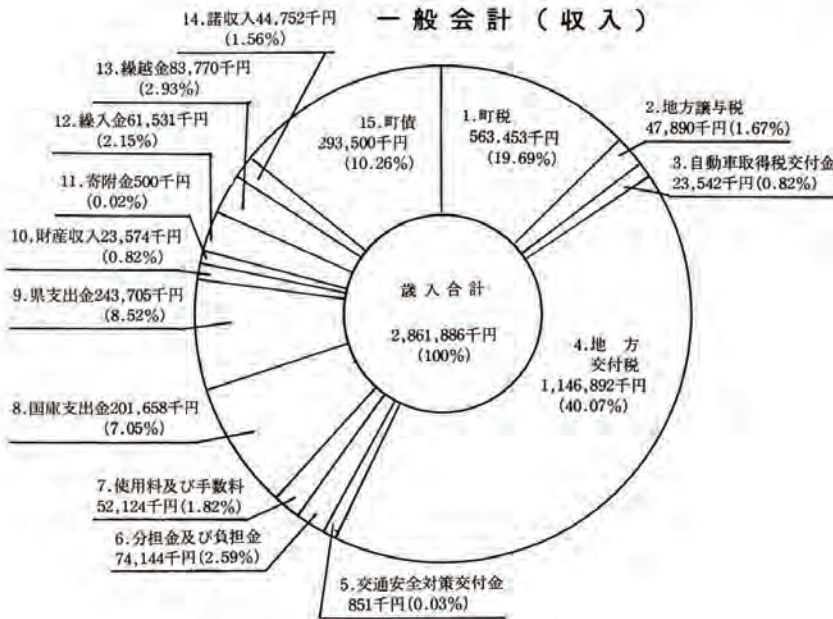
佐々町の家計簿

一般会計

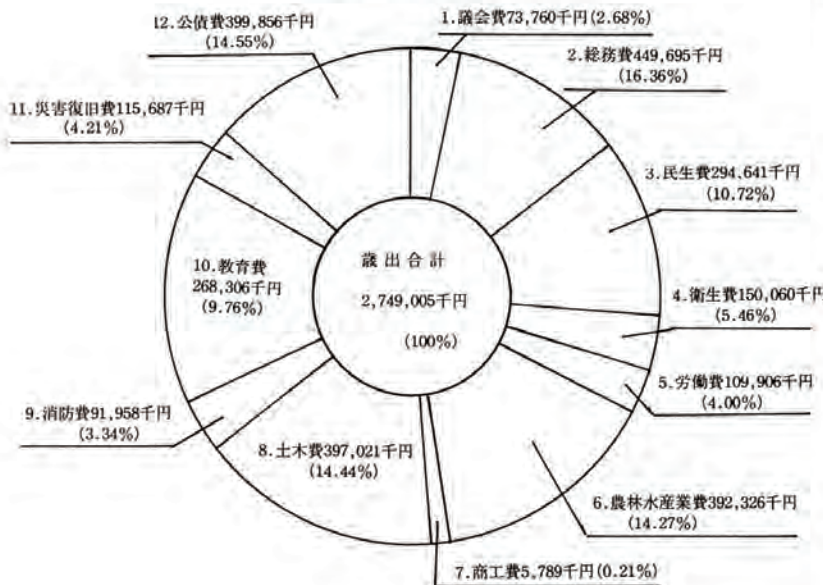
歳入(収入) 2,861,885,986円
 歳出(支出) 2,749,005,235円

12月定例町議会で
60年度決算承認

十二月の定例町議会で、昭和六十年年度の決算が承認されました。
 この決算とは、みなさんが納めた税金や、国や県からもらったお金(国県補助金、地方交付税など)又借りたお金(町債)がどれくらい入り、どのように使われたか、また厳しい財政状況の中でいかに効果を上げることができたかを見きわめる、佐々町の家計簿です。



一般会計(支出)



特別会計

国民健康保険特別会計

収入 6億6,884万円
 支出 6億2,857万円

老人保険特別会計

収入 5億6,914万円
 支出 5億6,912万円

宅地造成事業特別会計

収入 3,141万円
 支出 2,983万円

国民健康保険診療所特別会計







収入 1億1,689万円
 支出 1億0,797万円

水道事業

収入 1億5,214万円
 支出 1億3,262万円

昭和60年度

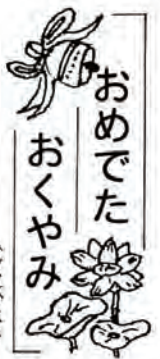
町税の内訳 総額 563,453千円

町民税 287,495千円 (51.0%)	固定資産税 196,539千円 (34.9%)	軽自動車税 11,422千円 (2.0%)	たばこ消費税 41,613千円 (7.4%)	電気税 25,767千円 (4.6%)	特別土地保有税 617千円 (0.2%)
					

60年度投資的事業実績

(単位：千円)

事業名	事業費	第三保育所小工事	163	排水路整備工事 (芳ノ浦、東町住宅)	2,500	幼稚園ボイラー減圧弁 新設工事	70
(一) 普通建設事業	682,192	水道事業配水管布設工事 補助金	10,000	防火水槽新設工事 (神田地区)	2,612	住民総合センター 受電変電設備改良工事	1,200
(1) 補助事業	259,717	塵芥ボックス置場設置 工事補助金	251	第七分団詰所改築工事	4,413	公民館和室冷暖房工事	700
新農業構造改善事業	128,572	新農業構造改善事業	50,407	真申地区防火水槽 進入路工事	300	文化会館ピアノ保管庫 間仕切り工事	460
土地改良総合整備事業 (片木地区)	17,170	佐々東部地区かんがい 施設整備補助金	3,575	消火栓及び防火水槽給 水管布設工事負担金	1,270	文化会館ブラインド及び カーテン取付工事	220
稲作生産基盤整備 特別対策事業	10,820	県営八口農道開拓道路 用地購入	1,010	神田プール塗装工事	1,000	文化会館冷暖房遮断工事	790
飼料基盤整備事業	12,036	県営八口農道開拓道路 益木補償費	1,176	佐々小学校便所増築工事	29,500	町内会公民館 増築工事補助	636
大茂市瀬線林道舗装事業	12,893	四ツ井樋樋門外堰 取付工事	50	佐々小学校 プール機械上屋工事	390	町民プール 付工事	420
新林業構造改善事業	10,046	小浦排水機場スクリーン 設置工事	270	佐々小学校 黒板灯取付工事	955	(3) 県営事業負担金	15,230
新間伐促進総合対策事業	890	農道龍開線連絡橋工事	300	佐々小学校倉庫改築工事	3,055	浄香谷地区農免農道 県工事負担金	8,480
交通安全施設整備事業	26,500	新農政推進特別対策事業	18,980	佐々小学校 プール廻安全工事	144	県道路工事地元負担金	6,750
千本運動公園整備事業	32,000	新林業構造改善事業	1,750	口石小学校給食室前 舗装工事	840	(二) 災害復旧事業	115,335
防火水槽新設工事 (真申地区)	2,790	道路新設改良費	159,201	口石小学校 プールサイド補修工事	1,300	(1) 農林水産施設 災害復旧事業	97,479
電源立地交付金事業	6,000	道路新設改良費 益木補償費	2,221	口石小学校 足洗場新設工事	340	佐々東部地区 農業	40,000
(2) 単独事業	407,245	道路新設改良費 益木補償費	61	口石小学校 国旗掲揚台新設工事	220	60年災農地農業用施設 災害応急復旧事業	1,557
庁舎駐車場外壁工事	700	下水路整備事業	18,707	佐々中学校 渡り廊下窓 取付工事	2,900	60年災農地 災害	9,303
庁舎周辺 さざんか植栽工事	450	河川改良費	33,990	佐々中 学 校 フエンス取替工事	3,250	60年災農業用施設 災害復旧事業	46,619
町内会有線放送 施設整備補助金	648	河川改良費 入費	11	佐々中 学 校 黒板灯取付工事	330	(2) 公共土木施設 災害復旧事業	17,856
小浦派出所用地購入費	225	河川改良費 水道移転補償費	40	佐々中 学 校 中庭土留工事	500	公共土木施設災害復旧 総務	1,161
ホテルの里外壁工事	293	公園園路整備工事	343	佐々中 学 校 体育館 ステージ階段取付工事	103	60年災河川等災害 復旧事業	16,695
広報無線戸別増設工事	185	千本公園用地購入費	5,000	佐々中 学 校 プール電気動力工事	98	(三) 失業対策事業	106,576
口石児童遊園地整備工事	3,484	長崎県みどりの基金 緑化事業	1,500	給食室ガス回転釜 設置工事	858	一般失業対策事業	29,023
ローン、ゲートボール場 整備工事	5,845	モデル花壇維持管理 委託事業	1,468	佐々中 学 校 給食室排水工事	1,180	産炭地域開発就労事業	61,385
第二保育所門扉設置工事	203	千本公園整備事業	7,000	幼稚園増改築工事	12,918	特定地域開発就労事業	16,168
第二保育所用地購入費	298	落石防護網工事	2,900	幼稚園 国旗掲揚台新設工事	68		



ご結婚おめでとう

氏名 町内会
 夫 米倉 憲二 角山
 妻 岩崎 美佐江
 夫 佐伯 秀二 沖田
 妻 高瀬 都
 夫 岩永 好光 市瀬
 妻 立石 京子

お誕生おめでとう

父の名 母の名
 続柄 出生児 町内会
 十時 啓介 嘉代子
 長男 章 古川
 松崎 世志広 美奈子
 長男 雅広 市瀬
 森田 等 美代子
 長女 麻美 市瀬
 金崎 明広 由美子
 長女 美乃里 若佐
 松田 馨 啓子
 長男 俊輔 鴨川
 森田 学 弘子
 長男 恵介 市瀬
 永安 浩二 操 四ツ井樋
 二男 泰

本山 智紫 奈千代
 長女 姫名 四ツ井樋
 内野 勝彦 二三枝
 長女 ゆかり 松瀬
 福田 敏幸 洋子
 二女 紗希 四ツ井樋
 石田 正幸 惠美子
 長女 育恵 若佐
 古川 利美 敏恵
 二女 美恵 木場
 森 敏彦 益子
 長女 由美子 古川
 造隼 一敏 文子
 二女 かおり 芳ノ浦
 大浦 富夫 照子
 二女 真沙子 口石
 川口 文夫 久美子
 二女 靖代 里
 田中 勝巳 美由紀
 長女 惠理佳 里
 山崎 忠信 京子
 長男 翔一郎 江里

ご冥福を祈ります

氏名 年齢 町内会
 江口 ソヨ 67才 水道
 田嶋 シン 82才 市瀬
 藤永 光弘 59才 口石
 濱崎 ミヤコ 59才 口石
 木寺 キン 81才 市瀬
 大瀬 豊治 76才 神田
 松田 トナ 84才 里
 田中 キヨ 88才 市瀬
 田中 幾三郎 81才 浜迎

町長・町議会議員 立候補予定者説明会

昭和62年4月26日に行なわれる町長、及び町議会議員選挙の立候補予定者に対する、説明会を左記により開催しますので、予定者の方は、ご出席下さい。もし本人が出席できないときは、代人の出席をお願いいたします。

日時 二月二十七日(金)午後一時三十分から
 場所 佐々町公民館集會室

春季全国火災 予防運動の実施

「防火の大役 あなたが主役」を統一標語として、二月二十八日から三月十三日まで、春季全国火災予防運動が実施されます。



ものを置かない。
 6、ふろの空だきをしない。
 7、ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

「ふろ」
 (その2)
 火災原因別火元チェック

いちばん多いのが「からだき」。水が入っていると、火をつけて、栓がゆるんでいて水が抜けてしまった、消し忘れたために蒸発してしまった、・・・ほんの少しの気のゆるみが原因となつています。

明るい選挙 ポスター入選者

- 1、寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 2、子供は、マッチやライターで遊ばせない。
- 3、風の強いときは、たき火をしない。
- 4、天ぷらを揚げるときは、その場をはなれない。
- 5、家のまわりに燃えやすい

明るい選挙啓発 ポスター入選作品



長崎県立北松南高等学校1年 松田 誠一郎



「ストーブ」
 ストーブによる出火で目立つのは「引火」と「可燃物の接近接触」。ストーブの火が燃えやすいものに移って火災になる場合が多いので、周囲はいつもかたづけしておきましょう。

社会福祉協議会だより でんわ ⑥2 26555

《寄付のお礼》

◎香典返しとして

- ▽故松田 ノイ殿
- 口石 松田 実殿
- ▽故江口 ソヨ殿
- 水道 江口 祐市殿
- ▽故橋本 マツ殿
- 神田 橋本 春紀殿
- ▽故山本 ユリ殿
- 木場 山本 弘治殿
- ▽故瀬原 武永殿
- 東町 世話人一同
- 代表 洲上 ヨシ子殿
- ▽故中村 光夫殿
- 真申 中村 ハルノ殿
- ▽故大瀬 豊治殿
- 神田 大瀬 ヨシ殿
- ▽故平川 友三殿
- 唐津市 藤井 信田殿

◎快気祝いとして

神田 橋本 春紀殿
以上の方々から、社会福祉事業に多額のご寄付をいただきました。皆さまからの温かいご芳志、誠にありがとうございます。紙面にて厚く御礼申し上げます。

十二月八日から一月十六日までの受付分です。
社会福祉法人
佐々町社会福祉協議会
会長(町長) 菊本春夫

昭和六十一年度 赤い羽根共同募金報告

皆様のご協力

ありがとうございます

◎実績総額

(二、五四六、九五〇円)
◎六十二年配分予定額
(二、〇四六、〇〇〇円)

十月から十二月まで実施しました『赤い羽根共同募金運動』には、町内会の皆さま、法人、企業、商店、小学校、

中学校、高校、さらに職場でと多くの方々の善意によるあたたかいご協力をいただきました。誠に有難うございました。この募金は六十二年度の民間福祉事業費として配分(還元)されることになっております。

募金実績

- 戸別募金 三一町内会
一、四七五、五三〇円
- 法人及び商店等募金 四八七、〇〇〇円
- (三、〇〇〇円以上六八件他)
- 学校募金 二二七、五九〇円
- (県立北松南高等学校、及びJRC部員による街頭募金、佐々中学校、佐々・口石小学校)
- 職域募金



- 一九一、〇三五円 (十二職域)
- 団体・その他 一〇〇、〇〇〇円
- (正福寺日曜学校他四件)
- 空缶募金 (三件) 一〇、一二九円
- 一円募金 (二件) 一、七三七円
- その他 五三、九二九円
- 県共同募金会佐々分会 社会福祉法人 佐々町社会福祉協議会 会長(町長) 菊本春夫
- ◎実績総額 (九九一、四六六円)
- ◎低所得世帯へ42世帯・110名
- ◎長期入院患者へ100名
- ◎在宅ねたきり老人へ15名
- ◎難病奇病者へ3名
- ◎在宅重症心身障害児者へ4名
- ◎なすな園へ13名
- ◎見舞金総額 (九一二、〇〇〇円)
- ◎事務費その他の経費 (四〇、〇〇〇円)
- ◎県共同募金会残額送金 (三九、四六六円)

歳末たすけあい 見舞金報告



☆義援品 もち (60kg)
市瀬躍進会殿
市瀬躍進会の皆さん方によりもちつきがあり募婦会の応援も加わりお飾りもちにして見舞金と合せて、民生委員さんから地区の低所得世帯へ届けられました。

あけぼの荘だより
●二月十日(火曜日)
血圧測定
●二月十五日(日曜日)
舞踊会... 豊志会社中の皆さん。
○休館日は次のとおりです。
2月2日・9日・11日・16日・23日



最近図書室に入った本では、池波正太郎の『新・鬼平犯科帳』の十冊が、おもしろいといわれて、借り手が多いようです。

また、日本歴史文学館のシリーズも、毎月一巻ずつ入っ

川内野謙治氏の祖父の代までは鍛冶屋であった。主として鎌や鎌などの農具造りとその修理をしていた。

川内野宅は数年前の改築に際して、裏の山を掘った土で埋め立てて現在の高さにしたが、以前は道と

殆ど同じ高さで、上手から住居、物置、職場と並んでいた。

道は何度も書いた通り現在の半分程の中で、石垣はなく自然の傾斜で川岸となり、そこに数本の松の木が街道松のように生え、秋になると満ち潮と共に川を上って来たハゼが、川底に這っているのははつきりと見られる程水は澄

ていますが、読みやすい形と大きさの字でなかなか好評です。

ビジュアル版人間昭和史のシリーズ(全11巻)は、写真が多く、解読も平明で、気楽に読めるのではないでしょう

か。遺跡に興味を持つ人たちは、『世界の大遺跡』をお勧めします。

改訳版の『アンネの日記』、口に絵筆をくわえて書いた星

んでいた。志方の天神様の入口までの家並は、改築されてはいるが先祖代々の人が住んでいる。

川岸にはイチジクの大木があった。道は天神様の石段の下を廻

野富弘さんの『かぎりなくやさしい花々』などは、小学生にも読みやすい本だと思います。

今、話題になっている『新・国富論』も入っています。毎日少しずつ読んでみませんか。

●県図書入れ替えの お知らせ

県図書を一月二十七日に入れ替えました。次回は三月十

現在の岩野建設の前の道がいつ開通したか記憶にないが多分昭和の初期と思う。以前は水溜りもある湿地であった。

昭和二十九年、藤原喬、内山隆二、内山寛平氏等が、今の岩野建設の敷地で「豆炭(まめたん)工場」を始めた。炭

鉱で石炭を水洗した際の副産物である微粉(どべたん)を鶏卵大に固めてコークス化した、当時の暖房材料であった。

天神様付近を「あまんざき」、それより一段高い所を「しめざき」と言うが、土地台帳にはそれぞれ「海士見崎」「潮見崎」と書いてある。

随筆 郷土誌 (144)

宮原 九一郎

古川の歴史(その二九)

り、迫宅と瀬尾宅を抜けて一直線に志方新田の堤防の上を通っていたが、この道を「こんご土肥」と呼んだ。冬は志方谷から吹いて来る北風が冷たくて、五合(ごんご)飲んだ酒の酔もこの堤防を通る間に醒めるとの意味であった。

七日の午後二時半からです。

●寄贈のお礼

古田美千代さん(若佐)と佐々宏子さん(東町)から、

本をいただきました。ありがとうございました。図書室では、紙しばいも貸し出しています。ご利用ください。

さざ川柳会

題「裸」

- 混合へ裸の妻を見失い
- ヌード見る女も旅の出来心
- 聖人もこっそり覗くヌードショー
- 壁に貼るヌード飯場のマスケット
- 青春の記念はにかみ撮るヌード
- 湯けむりに一瞬のヌード菩薩さま
- 芸なしが裸になって興を増し
- ユーモアな裸飛び出す忘年会
- 保証印押ししたばかりに丸裸
- 婦人パワーに出るに出来ない混合湯
- ミス美人ビキニヌードのコンテスト
- キリストも釈迦もヌードを拝まれる
- 裸婦像を穴のあくほど見る男
- 銭湯はヌードラッシュの花ざかり
- カメラ会ヌード娘にみとれる
- ふりちゃんは風呂場のメトロノームなり

短歌

- 一、七種がゆぐつぐつ煮える厨辺で 離れ住む子に便りしたたむ
- 一、受験期の孫はコタツで徹夜する 目覚めて吾は来る春を待つ
- 一、三十一文字指折り数え短歌を詠む 老化防止の頭の体操

田中てい

子どもの自主性を 育てていますか？

「降りかかる火の粉ははらえ」
「まいた種は刈りとれ」など、
子育ての道しるべとなることわざ
があります。現代風に言うと
選択・決定・責任などの能力を
つけてやることの教えだと思
います。人間の社会は、指示され
たり誘導されたりの一世界だけ
でなく、むしろ自分で処理しな
ければならぬことの方が多い
くらいです。

指示や誘導や規制を細かく定
めることは、子どもの自主性や
主体性を育てていくためには、
事がらによっては不向きです。
注意深く子どもを見守ることは
親の姿勢の基本ですが、手をつ
け過ぎると依存心が強くなり、
自分の力で歩くことができなく
なります。

子育ては「這えば立て、立て
ば歩めの親心・・・」というよ
うに、ゆとりをもって子どもの
自主性・主体性を培うようにつ
とめましょう。

写真は、NHKでお馴染みのロクシローを先頭にパレード(佐々中学校PTA補導部長の宮崎勝紀さん)



非行防止パレードに 1,200人が参加

地域との連携を大切に

昨年十二月十四日(日曜日)、佐々町少年健全育成会や町PTA連絡協議会、町教育委員会の主催で、「少年の健全育成などを訴える非行防止パレード」を盛大に繰り広げました。

この日は、佐々・口石両小学校の高学年児童、PTA役員、婦人会、老人会、中学校の生徒ら約千二百人が参加。

「見つけたら注意してやる友情を」、「考えようやってよい事、悪い事」など、十数種類の標語を書いたタスキを肩にかけ(PTAの皆さんが丹精こめて作り上げたもの)、又「あいさつをしよう」など、数々のプラカードや、小旗を持ち、栄町通、駅裏通り、国道二〇四号線を経て、中央通

りを一周するパレードをしながら沿道の住民や通行人らにアピールしました。
なお、出発に際し、少年健全育成会(会長 近松紀行氏)、のあいさつ、両小学校児童代表、中学校生徒代表がそれぞれ決意を述べ、又、町長、議会議長の来賓あいさつ等もありました。

育てよう
耐える心と
自主性を!!

二月行事のお知らせ

- 10・24日 ●手芸教室 9時～12時
- 11日 ●明生大学講座 13時～15時
- 16日 ●明生大学クラブ活動 10時～12時
- 17日 ●家庭教育学級 10時～12時
- 17日 ●婦人学級 13時30分～15時30分
- 27日 ●婦人ボランティア講座 13時30分～15時30分



役場のでんわは
☎2101です

2月のお知らせ



くさぼけ

妊婦相談

とき 2月12日(木曜日)
受付時間 13時30分~14時

乳児相談

○とき 2月12日(木曜日)
対象者 生後9ヶ月~12ヶ月児
○とき 2月19日(木曜日)
対象者 生後5ヶ月~8ヶ月児
○とき 2月27日(金曜日)
対象者 生後1ヶ月~4ヶ月児
受付時間 9時30分~10時

婦人ガン検診

とき 2月24日~2月26日
対象者 30歳以上の住民(婦人)
受付時間 9時~14時30分

胃ガン検診

とき 3月1日(日曜日)
対象者 40歳以上の住民
受付時間 8時~10時
検診費用 500円

※実施場所

佐々町健康センター

税務課だより

2月は、町県民税第4期分と、国民健康保険税第9期分の納期限となっております。

納め忘れのないようお知らせします。

社会保険相談

とき 12日(木)10時~14時
ところ 健康センター
※年金、社会保険について個人相談を行いますので、お気軽にご利用下さい。

尚、次回は3月12日(木)です。

休日		在宅当番医		
8日	松瀬	医院	吉井町	0956-643225
11日	松浦	病院	世知原町	0956-762201
15日	毛利	医院	世知原町	0956-762006
22日	穎川	医院	佐々町	0956-632777
31日	佐々	病院	佐々町	0956-622184

2月16日から所得税の確定申告の受け

付けが始まります。正しくお早めに!



例年、申告の最終日間際になりますと、税務署の窓口はたいへん混雑します。所得税の確定申告は窓口のすいている2月中に済ませるようにしましょう。

昭和61年分所得税の確定申告

2月16日から3月16日まで